

授業科目

機能解剖学II

担当教員名 大森 豪	対象学年	3・4	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎				

授業の概要

本講義ではスポーツ外傷・障害の予防やパフォーマンスの向上につながる基礎知識として、解剖学のうち運動器（筋・骨格）における筋形状、筋機能、神経支配について講義形式にて学ぶ。

授業の目的

身体の各部位ごとに分けたうえで筋形状や筋機能、神経支配から関節構造について理解できるようになる。また、歩行や走動作をはじめとしたスポーツ動作における筋・骨格の役割についても考察できるようになる。

学習目標

1. 各部位の筋形状、筋機能、神経支配について理解する。
2. 運動器とスポーツ外傷・障害との関連やスポーツ動作との関連を理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション, 総論	講義	大森 豪
2	筋の形状と機能 上肢1	講義	大森 豪
3	筋の形状と機能 上肢2	講義	大森 豪
4	筋の形状と機能 上肢3	講義・小テスト	大森 豪
5	筋の形状と機能 下肢1	講義	大森 豪
6	筋の形状と機能 下肢2	講義	大森 豪
7	筋の形状と機能 下肢3	講義・小テスト	大森 豪
8	筋の形状と機能 体幹1	講義	大森 豪
9	筋の形状と機能 体幹2	講義	大森 豪
10	筋の形状と機能 体幹3	講義・小テスト	大森 豪
11	歩行・ランニングの運動学1	講義	大森 豪
12	歩行・ランニングの運動学2	講義	大森 豪
13	スポーツ外傷・障害と関節機能1	講義	大森 豪
14	スポーツ外傷・障害と関節機能2	講義・小テスト	大森 豪
15	筋の形状と機能, 歩行, スポーツ外傷・障害と関節機能 理解度確認	講義・理解度確認テスト	大森 豪

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト2:運動器の解剖と機能	財団法人 日本体育協会	財団法人 日本体育協会			
	カラー版 筋骨格系のキネシオロジー 原著第2版	嶋田智明、有馬慶美	医歯薬出版	2012年	12,960円	
その他の資料						

評価方法

定期試験

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

授業初回で連絡する。